

「生活道路対策エリア」の取組事例(熊本県熊本市黒髪地区)〔グリーンベルト〕

- 熊本市黒髪地区は、狭隘な生活道路に渋滞交差点を避けた通過交通が利用し、30km/h超過する車両が約2割混在
- 抜け道利用が多い小学校付近の区間を対象に、速度抑制対策として、グリーンベルトを設置
- 30km/h超過割合は約1割減少し、平均速度も低下

取組の概要



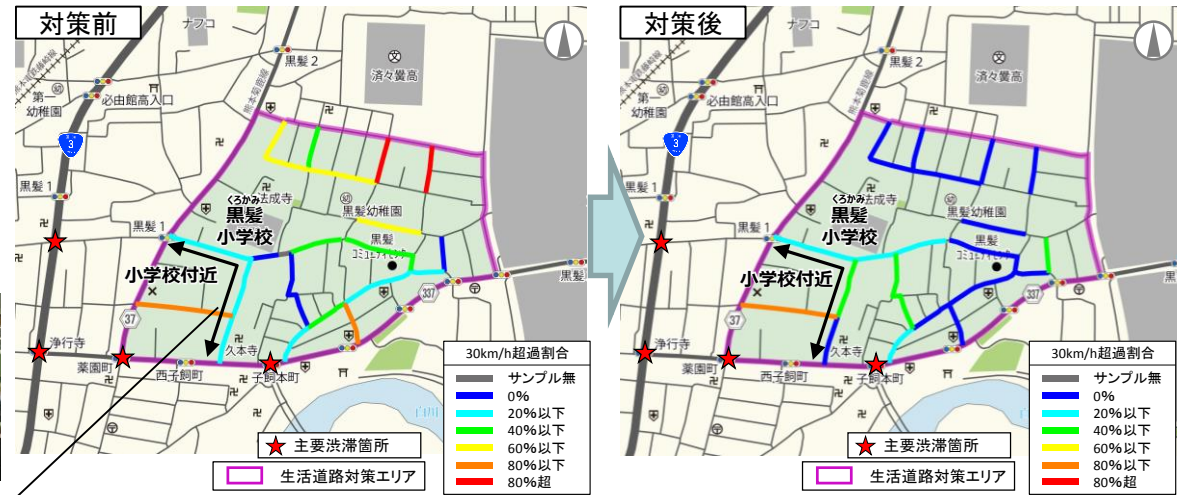
○安全対策会議の開催

地域住民や学校関係者及び関係機関による合同会議を実施し、黒髪地区の危険箇所及び安全対策について意見交換を行い、対策を検討
 H28.12：現状把握、危険箇所の抽出
 H29.2：対策事項案の決定



安全対策会議実施状況

ビッグデータ分析結果



資料：ETC2.0プローブデータ
 (対策前H29.4～6、対策後H30.4～6)

整備状況



グリーンベルトを設置(H30.3)

整備効果

○速度指標の変化状況

	30km/h超過割合		平均速度	
	エリア全体	小学校付近	エリア全体	小学校付近
対策前	18.6%	14.1%	17.8km/h	16.4km/h
対策後	9.5%	6.0%	14.3km/h	14.3km/h

(▲9.1%) (▲8.1%) (▲3.5km/h) (▲2.1km/h)

【出典】履歴点データ：ETC2.0プローブデータ(対策前：H29.4～6、対策後：H30.4～6)